

専門性が実現する 確かな保証

• GFSI 規格 • BRCGS • FSSC 22000 • IFS • SQF



GFSIのスペシャリストとして

LRQAは、食品、飲料、ホスピタリティ業界の 40,000 社を超えるクライアントにコンプライアンスとリスクに関連したサービスを提供しています。

LRQAは、卓越した技術的専門性、一貫した基準を満たす審査員の世界的なネットワーク、そして認証までのプロセスをタイムリーに実行する能力を有する、世界食品安全イニシャティブ（GFSI）のベンチマークを受けた各種規格に対する認証の世界的なリーディングプロバイダーです。

そして GFSI 認証に関するスペシャリストとして、多くの GFSI 技術委員会に参加しています。さらに、FSSC 22000 の各種教育研修サービスの提供機関としても認定を受けています。

LRQA が提供するサービスはサプライチェーン全体に及んでおり、世界中の農家、水産業者、食品製造業者、包装業者、レストラン、ホテル、リテーラーと長期にわたる協力関係を築いています。LRQA では、お客様に寄り添い、お客様のビジネスの発展や市場の変化に適應できるビジネスモデルを採用しています。

この点についてお客様からも、技術的専門性と並んで競合他社との差別化を実現している要因であるという評価をいただいています。

LRQA の専門家チームは、お客様の品質、コンプライアンス、リスクのプロフェッショナルと協力することで、お客様のビジネスで現在および将来にわたり求められるサービスを確実に提供します。さらに世界中の食品の専門家と緊密に連携し、フードセーフティ誌との提携による「フードリーダーシップシリーズ」を通じて、世界中の業界関係者に示唆に富んだ解説を提供しています。

LRQAは、社会的責任を果たす企業でもあります。私たちの生み出す利益は、当社のあらゆる活動に関わる研究、教育、および公的関与を助成する慈善団体であるLRQA基金に寄付されています。食品業界の特に大きな課題の解決を目指す新興技術企業に対する支援も、こうした活動の一つです。



LRQAの厳格でプロフェッショナルかつ柔軟で実用的なアプローチは、当社が継続的かつ効果的にリスクを軽減しパフォーマンスを向上させる上で助けとなっています。

ハーシーズ

サプライチェーン全体をカバーするサービスでお客様のあらゆる要求に対応

セクターごとの重点



飼料

サプライチェーンの起点における安全性。



農業

酪農、家畜、作物、生鮮食品。



シーフード

評価対象は 100 種以上。



製造業

世界のトップ 50 からニッチの加工会社まで多様な企業に対応。



ホスピタリティ

サプライチェーン全体のブランドの保護。



小売

市場をリードするお客様の要望に合わせた充実したサービス。

フードチェーンのスペシャリストとして



倫理

SMETA から強制労働に関するスポットチェックまで対応。



農業

酪農、家畜、作物、生鮮食品。



動物福祉

サプライチェーンの審査プログラムと支援サービス。



食品安全

包括的な GFSI 規格と専用の教育研修プログラム。



トレーサビリティ

流通履歴と品質の確認。



健康と安全

ISO 45001、および現場と顧客に特化した学習ソリューション。



ブランドコンプライアンス

カスタマイズされた審査を通じてブランドを保護。

GFSI

GFSI は、より安全な食品を消費者に確実に届けること、同時にサプライチェーン全体で食品安全性を継続的に改善することを目的として設けられました。過去 16 年間で、GFSI の承認したスキームが国際的に定着し、世界のサプライチェーンにおいて広く要求されるようになりました。

GFSI が承認した認証プログラムは、確固とした食品安全規格の証明とみなされており、ビジネスを行うための前提条件として、多くの購入企業から要求されるものとなっています。実際、多くの大手食品加工業者、製造業者ならびにリテーラーが、GFSI が承認した規格またはスキームの認証取得をサプライヤーに求めています。

GFSI 自体は認証を行わず認証スキームも設けられていませんが、GFSI は、他の食品安全認証スキームを評価（ベンチマーク）することで、どのスキームが GFSI の基準を満たし、GFSI 認定の対象になるかを判断します。

LRQA は、SQF、BRCGS、IFS、FSSC 22000 などの GFSI が承認する主要なスキームすべてに対して、コンプライアンス、カスタマイズされた保証、教育・研修および改善サービスを幅広く提供しています。



LRQAの歴史ある深い知識、プロフェッショナルかつ厳格なアプローチ、完璧な品質の絶え間ない追求、業界トップクラスのプロフェッショナルな基準、そして聡明な企業文化とビジネス哲学は、高い一貫性に裏打ちされています。そしてLRQA が提供する優れた顧客志向のサービスは、プロフェッショナルかつ献身的なサービスとして高く評価されています。

ブライト デイリー グループ

完全な保証を可能にする高い専門性

50,000+

件の食品審査を毎年実施

100,000+

人の業界のプロフェッショナルに毎年訓練を提供

195+

の国にサービスを提供

30+

年の経験

60+

種類の認定規格と、
サプライチェーン全体に
及ぶ適用範囲

25

種類のフルサービス審査
プログラムを世界各国の
ブランドに提供

500

名の専門スタッフ、
審査員、トレーナー



BRCGS

概要

BRCGS は、130 カ国の 29,000 社を超える認証済みサプライヤーが利用する大手のブランド／消費者保護機関であり、LRQA を含む認定認証機関の世界的なネットワークを通じて認証を発行しています。生の赤身肉や家禽肉からアルコール飲料や菓子類まで幅広い 18 のカテゴリーを対象とする、国際的に認められた BRCGS 食品安全規格によって、あらゆる種類の食品製造業者が、食品生産時に卓越性を追求していることを示すことができます。

LRQA は、以下を含むその他の主要 BRCGS 基準についても、BRCGS から認証機関として承認を受けています。

- 包装
- 保管と流通
- 消費財
- 仲介事業者

利点

現在 BRCGS 認証は、大手のリテーラー、製造業者、および食品サービス組織にとっての基本要件となっており、LRQA は、幅広い BRCGS ギャップ分析、認証、および教育研修サービスを通じて、以下の点でお客様をサポートすることが可能です。

- ブランドとレピュテーションの保護
- サプライチェーンの透明性と可視性の向上
- 消費者とリテーラーの期待への適合
- 複数の審査に関するプロセスの統合
- 倫理と継続可能性に関する認証情報の検証
- BRCGS の承認した LRQA の一連の教育研修ソリューションを通じて従業員のスキルを向上し、クラス最高レベルの能力と知識を構築
- サプライヤー承認プロセスの一環として、世界中のリテーラー、製造業者、原料会社、食品サービス組織および原材料加工業者の要求に適合。

これに加えて、BRCGS には以下の特徴があります。

- GFSI によるベンチマークを受けた最初の規格 (BRCGS 食品安全)
- 食品偽装を定義した最初の規格 (BRCGS 食品安全)
- 食品安全文化を評価できる唯一の規格 (BRCGS 食品安全)

要求事項

食品安全規格について BRCGS は、同規格内の要求事項が、品質マネジメントシステムならびに HACCP システムに関連しており、GMP (適正製造規範)、GLP (優良試験所規範)、GHP (適正衛生規範) に関する要求事項を含む詳細な前提条件プログラムがこれをサポートすると述べています。

要求事項は、他の主要な BRCGS 規格との関係に応じて異なります。



LRQAは、1998 年以来、BRCGS の戦略的パートナーです。私たちは共に、食品安全性を保証することによってグローバルな食品サプライチェーン内での信頼性を構築することを目指しており、この協力体制こそが、適正製造規範そして消費者にとっての安心感へとクライアントを導く大きな助けとなります。

BRCGSCEOMarkProctor 氏

認証プロセス

審査認証プロセスは、いくつかのステップで行われます。

第 1 段階

お客様のサプライヤーの現場について必要な専門知識を有する LRQA の BRCGS 登録審査員 1 名が審査実施者として選定されます。

第 2 段階

審査結果データの独立したレビューを LRQA が実施し、認証決定の確認を行います。

第 3 段階

BRCGS は審査データのサンプルを取得し、LRQA から提供されたデータをレビューするか、あるいは認証期間中に現場の視察を行います。

FSSC 22000

概要

FSSC 22000 は、農業、食品製造、包装、ケータリング、小売および輸送に関して策定された GFSI が承認する国際食品安全規格です。2019 年 6 月には、FSSC 22000 食品安全認証財団が、前回の大幅改定から約 2 年を経て、国際的な食品安全マネジメントシステム認証スキームの第 5 版を発表しました。この第 5 版では、FSSC 22000 の土台となっている国際食品安全マネジメントシステム規格 ISO 22000 の 2018 年 6 月の改訂で採用されたすべての改善点を取り入れています。なお、FSSC 22000 の技術基準には大きな変更はなく、追加されたスキーム要件も比較的軽微な変更です。

利点

LRQA の FSSC 22000 ギャップ分析、認証、教育研修サービスは、以下の点でお客様をサポートすることが可能です。

- ブランドとレピュテーションの保護
- プライチェーンの透明性と可視性の向上
- 消費者とリテーラーの期待への適合
- 複数の審査に関するプロセスの統合
- 倫理的かつ持続可能な取り組みを行っていることの証明
- LRQA の一連の FSSC 22000 認定の教育研修ソリューションを通じて従業員のスキルを向上し、クラス最高レベルの能力と知識を構築

- 社外の重要な窓口（規制当局、顧客、サプライヤーなど）との効果的なコミュニケーションの確保と効果的な社内コミュニケーションのための、コミュニケーション手順を定義すること

- 緊急時の計画を設けること
- FSMS（食品／飼料安全管理システム）のパフォーマンスを評価するためのマネジメントレビュー会議を開催すること

- 適切な研修を受け資格を有する要員、十分なインフラ、および食品安全を確保するための適切な作業環境を含む、FSMS の効果的な運用のための適当なリソースを提供すること

- HACCP 原則に従うこと

- 製品識別のためのトレーサビリティシステムを確立すること

- 是正処置システムならびに不適合製品のコントロールを確立すること

- 製品撤去の対応手順を文書化し、これを維持すること

- 監視機器および測定機器を管理すること

- 内部監査を確立し維持すること

要求事項

- トップマネジメントが策定した組織全体の食品安全方針があること

- この方針に準拠するための企業の取り組みを促進する目標を設定すること

- マネジメントシステムを計画・設計し、このシステムを文書化すること

- システムのパフォーマンス記録を維持すること

- 食品安全チームを構成する有資格者グループを設けること

認証プロセス

ギャップ分析
(任意サービス
オプション)

第 1 段階

文書のレビューと第 2 段階の策定。

第 1 段階および第 2 段階の視察では、ISO 22000 の要求事項、ならびにセクターごとの前提条件プログラム (PRP) の技術的要件と追加の FSSC 要求事項に沿って、システムの適合性と有効性を審査します。

第 2 段階

実地審査。

審査は少なくとも年に一度行われ、ISO 22000、PRP の技術的要件および追加の FSSC 要求事項に沿って、システムの適合性と有効性が継続しているかどうかを評価します。これには変更の検討と、そうした変更の文書への組み込み、PRP とハザード分析の確立と実施、ならびに該当する場合には運用上の PRP-CCP が含まれます。サーベイランス審査（維持審査）の内容については、通常、前回の訪問時に合意を済ませます。

IFS

概要

IFS 規格は現在 8 つの規格で構成されており、これらの規格は、サプライチェーンのあらゆる部分について関与する利害関係者のために、利害関係者が策定したものです。いずれの規格も、食品または製品の安全に関する法的規定を施行する際にユーザーの助けとなるプロセス規格であり、食品、製品安全ならびに品質問題に関する統一ガイドラインを示します。

LRQA が行う IFS 認証により、認証を受けた企業が食品または製品の安全性の確保に適したプロセスを確立済みであること、ならびに顧客の要求する仕様を考慮し実行していることが示されます。IFS 認証は、食品製造業者、仲介業者、物流業者、家庭用品や衛生用品の製造業者、さらに卸売業者やリテラーを対象とします。

利点

- リスクベースの非規範的な規格
- パフォーマンスを向上するためのアクションプラン
- 一貫した品質保証システム
- リコール件数の減少
- 最適化されたプロセス
- 競争力の強化
- 顧客や関連当局との関係改善、ビジネス機会の改善
- 国際的な認知
- グローバルなネットワーク（自社のサプライヤーやリテラーが検索できるデータ）

要求事項

- 上級経営者
- 品質および食品安全マネジメントシステム
- リソースの管理
- 生産工程
- 測定
- 分析
- 改善点
- 食品防衛



カーギルがマネジメントシステムと食品安全に目を向けているのは、単に認証証明書を取得するためではありません。当社が目指すのは、マネジメントシステムの発展に焦点を当てることです。

そして証明書は、お客様と取引するための第一歩であり、必須条件です。カーギルは、LRQAのビジネス アシュアランスによって、当社がどの程度効果的にお客様の要求に答えているか、そして当社のシステムがどの程度堅牢であるか、さらにどのようにしてお客様へのコミットメントを実現しているかを、第三者を通じて確かめることができます。

カーギル

認証プロセス

文書のレビュー

審査の前に、審査員の準備のための各種文書の提出を要求される場合があります。予告なし審査でない限り、審査員が事前に審査計画書を送付します。

審査訪問

審査訪問は、アプローチを説明するためのオープニングミーティングから始まり、その後審査員が、IFS プロトコルの一部を構成する審査チェックリストに照らして審査を実施します。審査対象には、品質システムおよび手順、HACCP 計画、現場検査、要員へのインタビューが含まれます。

最終ミーティング

最終ミーティング中に、審査員がすべての所見を提示し、特定されたすべての逸脱と不適合について議論します。そして審査員が、IFS 証明書の授与の最終的な決定が、最終スコアと LRQA に伝えられる是正処置計画の両方に基づいて行われることを確認します。

SQF

概要

SQF (Safe Quality Food) プログラムは、Safe Quality Food Institute (SQFI) によって運営されており、リテーラー、食品サービス事業者ならびにブランドオーナーから、厳格で信頼性の高い食品安全および品質の保証プログラムとして認められています。

SQF は現在第 8 版で、GFSI から承認を受けており、一次生産、食品製造、包装、保管、流通に関する認証を提供しています。

利点

- SQF 認証によって、食品安全および品質システムについて食品チェーン全体で妥当性確認ならびに検証することが可能になり、ブランドの保護さらに消費者の信頼とロイヤルティが高まります。SQF は世界的に認知されています。
- 食品の安全性、品質、適法性に対する信頼を促進
- マーケティングイメージの向上
- コスト面でのメリット
- プロセスの品質と安全性を一貫して向上させるためのプラットフォームを提供するため、加工会社は、これまで複数の相反する審査基準によって失われてきた貴重な時間とリソースを手にすることができます。
- 在庫の回収、市場からの撤去、再加工を回避できるよう、リスクのプロアクティブな特定ならびに管理を支援することにより、プロセスマネジメントを向上
- 廃棄物が減ることによる歩留まりの向上
- リスク・プロセスマネジメントの合理化
- 教育研修

要求事項

- 上級経営者
- 文書管理と記録
- 仕様および製品開発
- 請負サービスプロバイダー
- 食品関連法
- 食品安全計画
- 承認されたサプライヤープログラム
- 不適合製品・設備
- 再加工
- 是正・予防措置
- 製品リリース
- 内部監査
- 妥当性確認と検証
- リコールまたは製品撤去
- 食品防御と食品偽装
- アレルゲン管理
- 教育研修



LRQA は優れたアプローチで素晴らしい審査を行い、あらゆる分野で肯定的な評価を達成しました。

ウェイトローズ

SQF 認証には、SQFI が推奨する 8 つの重要なステップがあります。

審査全体が問題なく完了したら、SQF 認証証明書を受け取ることができます。

1. SQF コードについての学習

2. 業界セクターに該当するコードを選択

3. SQF データベースに自社を登録

4. 従業員の 1 人を SQF 実施者に指定

5. 認証のタイプ（食品の安全性と品質のいずれかまたは両方）を選択

6. LRQA から審査提案書を受け取り、審査スケジュールを設定

7. 事前評価の実施（省略可能、ただし実施を推奨）

8. 次に LRQA が事前評価を行い、その後、最初の認証審査を実施

主要 GFSI 規格およびスキームのガイド

項目	BRCGS 食品安全	FSSC 22000	IFS	SQF
初回審査の方法	1 段階式：文書のレビューと施設審査を同時に実施	2 段階式。第 1 段階として、文書をレビューし、第 2 段階（実施審査）の準備状態を検証	1 段階式：文書のレビューと施設審査を同時に実施	第 1 段階 文書のレビュー 第 2 段階 施設審査
認証の重点分野	食品安全と品質システムとの組み合わせ。	食品安全	食品安全と品質システムとの組み合わせ。	食品安全 食品安全と品質
審査工数	通常は 2 ～ 2.5 日	審査期間は、規模、HACCP プラン、従業員などによって異なるが、第 1 段階は通常 1 ～ 2 日、第 2 段階は 1.5 ～ 2.5 日。	通常は 2 ～ 2.5 日	第 1 段階は 1 日。 第 2 段階は、規模、HACCP プラン、従業員によって異なるが、通常は 2 日。
予告なし審査の要件	任意	必須。 3 認証サイクルごとに 1 回以上	任意	必須。3 認証サイクルごとに 1 回
規格での要求事項	規範的	非規範的： 企業は柔軟に、スキームへの適合を示すことが可能	規範的	規範的
審査報告書の管理	報告書を BRCGS データベースにアップロード	報告書をデータベースにアップロード	報告書をデータベースにアップロード	報告書を SQF データベースにアップロード
不適合と是正処置の管理	認証機関／審査員	認証機関／審査員	認証機関／審査員	認証機関／審査員
証明書の有効期間	1 年 以後毎年更新	3 年、さらに年 1 回の査察	1 年 以後毎年更新	1 年 以後毎年更新
他のマネジメントシステム規格との統合	ISO 統合は困難だが、他の製品認証スキームとの統合は可能	他の ISO ベースのマネジメントシステム規格と統合可能	他の ISO ベースのマネジメントシステム規格と統合可能	ISO 統合は困難だが、他の製品認証スキームとの統合は可能 certification schemes
適用認定規格	ISO 17065	ISO 17021	ISO 17065	ISO 17065

要約

LRQA がお手伝いできる分野



リスクのマネジメントとコンプライアンスの確保、そのために市場をリードするサービス、専門的なガイダンス、比類のない業界知識を提供。



カスタマイズされたソリューションの作成と実行、このお客様のビジネスに合わせたソリューションには、審査プログラム、認証基準、教育・研修と開発、改善サービス、サプライチェーン管理が含まれます。



最新データとインサイトへのアクセス、LRQA のオンラインポータルを通じて提供されるサプライチェーンに関するインサイトを、当社の一流の技術専門家による豊富な知識に基づく状況分析により強化します。



ビジネスとサプライチェーンの保護を、継続的な改善と一貫性そして透明性と共に実行します。

コンプライアンスから改善まで、お客様をサポート

コンプライアンス ジャーニーの開始

- GFSI 審査
- 地域規格 (Red Tractor)
- SMETA
- ギャップ分析
- 教育研修サービス
- ISO 規格
- e ラーニング

アシュアランス ブランドの保護

- サプライヤー管理
- サプライヤー監査
- 教育研修機関
- お客様サポートサービス
- 特注の審査プログラム

改善 より良いビジネスの構築

- 専門的知見
- リスクベースの審査
- パフォーマンスの精査と向上
- カスタム仕様の e ラーニング



専門的なアドバイスを行う前に、お客様のニーズと期待に耳を傾けます。



優れた専門知識、能力、テクノロジーを活用して、お客様のビジネスに合ったソリューションを特別に設計します。



お客様にとって最適なソリューションを提供します。そして合意した KPI を達成できるようお客様と協力します。



お客様のビジネスとブランドを安全に保つため、市場の問題をモニタリング、評価、予測することでサービスを向上させます。

LRQAは、お客様が必要とする保証を提供します。

LRQA は以下のことを約束します。

- セクターに関する専門知識
- 広範なサービス
- SMETA
- 長期的なメリット
- 品質へのコミットメント
- パートナーシップのアプローチ

LRQA について：

認証、ブランド認証、食品安全、サイバーセキュリティ、インスペクション、教育研修分野の比類なき専門知識を結集することにより、当社は世界的な認証のリーディングプロバイダーの地位を確保しています。

その伝統は誇るべきものですが、顧客との今後のパートナー関係を構築する上で、本当に重要なのは現在の当社の姿です。揺るぎない価値、リスク管理・軽減における数十年の経験、未来への的確なフォーカスを組み合わせることで、より安心・安全・持続可能なビジネス構築に向けてお客様をいつでも支援します。

独立した審査・認証・教育研修から、技術アドバイザリーサービス、リアルタイムの認証技術、データによるサプライチェーン改革まで、当社の革新的なエンドツーエンドのソリューションが、変化の速いリスク環境に積極的に対処できるようお客様をサポートします。つまり、未来の状況を成り行きに任せるのではなく、お客様が自ら構築できるように なるのです。

お問い合わせ

Email : japan-marketing@lrqa.com

URL : <https://www.lrqa.com/jp>

LRQAリミテッド

〒220-6010

横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワーA10階

本書に示すすべての情報が正確かつ最新であるように、LRQAでは細心の注意を払っています。ただし、情報の不正確さや変更について、当社は一切の責任を負いません。

Care is taken to ensure that all information provided is accurate and up to date; however, LRQA accepts no responsibility for inaccuracies in or changes to information. For more information on LRQA, click here (<https://www.lrqa.com/entities>) © LRQA Group Limited 2021

The LRQA logo consists of the letters "LRQA" in a bold, sans-serif font. The "L" and "R" are dark blue, while the "Q" and "A" are a lighter blue. The logo is enclosed within a thin, light blue square border.